

令和元年第8回定例会
藤崎町教育委員会議事録

日	時	令和元年8月29日(木)	午後1時30分
場	所	常盤生涯学習文化会館	視聴覚室

第8回定例会議事日程

1 開 会

2 議事録署名者の指名

3 会期の決定

4 教育委員会議事録の概要

5 議案事項

議案第19号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について

議案第20号 令和元年度教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案
について

6 その他

7 閉 会

藤崎町教育委員会

出席者委員

委員

田澤 文雄

委員

榊 公子

委員

加福 哲三

教育委員会事務局

教育長

羽賀 義易

学務課長

清野 健志

生涯学習課長、常盤生涯学習文化会館・常盤公民館長

高木 秀光

学校給食センター所長

清水 裕行

事務局職員

学務課課長補佐

石井 孝

学務課学務係長

長内 真理子

学務課主任主査

鈴木 一成

午後1時25分 開会

◎羽賀教育長 5分ほど早いですが、皆さん揃ったようですので、ただいまから、令和元年第8回藤崎町教育委員会会議を開会いたします。

はじめに、藤崎町教育委員会会議規則第26条の規定により、本日の議事録署名者を3番の加福委員と1番の田澤委員にお願いします。

次に、藤崎町教育委員会会議規則第9条の規定により、会期についてお諮りします。会期を令和元年8月29日の一日間とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 異議無しと認め、会期を令和元年8月29日の一日間とします。

次に、令和元年第7回藤崎町教育委員会議事録の概要について、報告をお願いします。

◎石井学務課課長補佐（事務局） 第7回藤崎町教育委員会定例会の概要を報告します。

令和元年第7回定例会は、令和元年7月26日（金）午後3時30分から藤崎町文化センター会議室において開催されました。委員1名の欠席がございました。

報告事項では、報告第14号「入札結果について」が報告されました。

議案事項では、議案第18号 令和2年度使用小・中学校教科用図書についてが審議され、原案のとおり承認されました。

第7回定例会議事録の概要は、以上であります。

◎羽賀教育長 報告が終わりましたが、ご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 無ければ、続いて議案審議に移ります。

議案第19号「議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について」を議題としますが、内容が2件あるため、それぞれ説明することにご審議いただき、最後に議決を得たいと思います。

それでは、「1 令和元年度藤崎町一般会計（教育費）第3回補正予算案（資料1）」の説明を求めます。

◎石井学務課課長補佐（事務局） 1ページをお開き下さい。

議案第19号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について 議会の議決を経るべき次の議案について、町長から意見を求められたが別紙原案のとおり了承する。

1 令和元年度藤崎町一般会計（教育費）第3回補正予算案（資料1）

2 平成30年度藤崎町一般会計（教育費）歳入歳出決算の認定を求めるの件（別紙1）

令和元年8月29日提出 藤崎町教育委員会 教育長 羽賀 義易

理由 議会の議決を経るべき議案について町長から意見を求められたことに伴い、教育委員会の決定を得る必要があるため提出するものであります。

関係条文は、次ページに記載のとおりであります。

3ページをお開き下さい。資料1 第1表 歳入歳出予算補正です。

歳入は、県支出金の県補助金17万6千円を増額するものであります。

歳出については、教育総務費が1万円の増額、小学校費は270万1千円の増額、中学校費は223万8千円の増額、社会教育費は1,047万4千円の増額であり、補正前の総額2億860万4千円に補正総額1,047万4千円を増額補正し、合計2億1,907万8千円とするものであります。

4ページは、歳入歳出予算事項別明細書となります。

5ページをお開き下さい。歳入の細目別内訳となり、県支出金、県補助金、社会教育費補助金については、会場地市町村競技拠点化推進事業費であります。

次に、6ページの歳出の主なものを説明いたします。

10款教育費、2項小学校費です。

藤崎小学校の11需用費の修繕料の増額は、防火扉修繕及び暖房用不凍液補充に係る費用であります。

藤崎中央小学校費の15工事請負費の増額は、学校チャイムの電気時計設備更新工事費に係る費用であります。

常盤小学校費の11需用費の修繕料の増額は、ボイラー部品の更新等に係る費用であります。

10款教育費、3項中学校費です。

藤崎中学校費の11需用費の修繕料の増額は、職員室流し台電気温水器更新及び暖房用不凍液補充に係る費用であります。

7ページをお開き下さい。4項社会教育費、4保健体育費の主なものとして、11需用費、修繕料の増額は、スポーツプラザ藤崎の玄関ガラス扉修繕に係る費用であります。

6ふれあいずーむ館管理運営費、15工事請負費は、屋根防水改修工事に係る費用であります。

1 令和元年度藤崎町一般会計（教育費）第3回補正予算案については、以上であります。

◎羽賀教育長 説明が終わりました。ご質問等ございますか。

◎加福委員 5ページの会場地市町村競技拠点化推進事業費補助金の内容を教えてください。

◎高木生涯学習課長 2025年の青森国体で、なぎなた競技が内定しておりますのでそのためのなぎなた教室を開催する補助金として県からきております。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎加福委員 6ページの自治体国際化協会負担金の内容を教えてください。

◎清野学務課長 当町ではALTを招致して学校に配置しております。それで外国青年招致事業を実施している自治体国際化協会に会費を払っていますが、会費の見直しにより1万円の増額ということになりました。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎加福委員 7ページの唐糸御前史跡公園緑化管理業務委託料の内容を教えてください。

◎高木生涯学習課長 毎年木を植えておりまして、その部分の雪囲いとして追加したものです。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎榊委員 6ページの藤崎中学校体育館床暖房修繕工事は、私たちが学校訪問した時に壊れていた箇所の修繕ということでしょうか。

◎石井学務課課長補佐 そのとおりです。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎加福委員 7ページのふれあいずーむ館屋根防水改修工事費ですけど、これは屋根の全面改修と言うことですか。

◎高木生涯学習課長 これは、玄関から入って左側のふれあい広場の部分がすがもりしている状態ですが、財政的な事情もありますので、今年度はふれあい広場の屋根を全面改修し、来年度は図書館の屋根を改修することになっております。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 無ければ、次に「2 平成30年度藤崎町一般会計（教育費）歳入歳出決算の認定を求めるの件（別紙1）」の説明を求めます。

◎石井学務課課長補佐（事務局） 別にお配りしております、別紙1の1ページをご覧ください。

歳入合計、予算現額3億8,613万7千円に対し、調定額2億6,399万7,310円、収入済額2億6,383万5,697円、収入未済額16万1,613円、予算現額と収入済額との比較では、収入額が予定額より1億2,230万1,

303円少なかったということであります。2ページをお開き下さい。

歳出の款項別集計表であります。歳出合計 予算現額9億7,131万6,209円に対し、支出済総額8億3,439万2,295円、翌年度繰越額1億2,084万3千円、不用額1,608万914円、予算現額と支出済額との比較では、1億3,692万3,914円と支出額が予算額より1億3,692万3,914円少なかったということでありますが、平成30年度3月補正において、小中学校空調設備整備工事分1億1,636万1千円と藤崎小学校ブロック塀設置工事分448万2千円を予算計上しましたが、工事を今年度実施するため繰越していることから、このような数値となっております。

次に3ページの平成30年度一般会計（教育費）歳入歳出決算事項別明細書の歳入であります。主なものを説明いたします。

歳入の11分担金及び負担金の2教育費負担金は、給食費に係るものであります。

11分担金及び負担金の収入未済額は16万1,613円であり、内容は、30年度分の給食費未納分と給食費負担金滞納繰越分で平成29年度までの滞納分を平成30年度に繰り越された給食費であります。

20町債の1合併特例事業債は、常盤生涯学習文化会館整備事業の財源となったものであります。また、2学校教育施設等整備事業債は、小中学校空調設備整備工事分と藤崎小学校ブロック塀設置工事分の財源として見込んだものですが、平成30年度は、藤崎小学校のブロック塀解体工事等の実施に対する収入分であります。

次に、4ページからは歳出となります。歳入同様、主なものを説明します。

6ページをお開き下さい。事務局費、13委託料、スクールバス運行業務委託料は、バス3台分の保険、消耗品、車検等に係る費用であります。

同じく事務局費、18備品購入費、ICT機器購入費の主なものは、校務用パソコン51台を購入した費用であり、平成30年度は藤崎小学校15台、常盤小学校18台、藤崎中学校18台を設置しております。

7ページをお開き下さい。給食センター費は、調理員の賃金、給食賄い材料費等の需用費、委託料が主なものであります。

次に8ページからは小学校費です。9ページをお開き下さい。

藤崎小学校費の主なものとして、15工事請負費のグラウンド防球ネット設置工事費は、サッカーゴール後にある民家への防球対応として設置したものであります。また、ブロック塀解体工事費は、ブロック塀の経年劣化が見られているた

め、安全対策として解体撤去したものであります。

次に10ページ 藤崎中央小学校費の主なものは、11需用費 修繕料ですが、自動火災報知感知器が作動しなくなったことによる修繕経費であります。

次に12ページからの常盤小学校費ですが、13ページをお開き下さい。

15工事請負費の主なものとしては、グラウンドの砂が強風によって飛ばされることを防ぐため、防塵ネットを設置したものであります。

次に3項中学校費です。15ページをお開き下さい。

明德中学校費の主なものは、11需用費 修繕料ですが、冬季間に折れた避雷針の修繕と学校の電話設備が経年劣化により使用できなくなったため、修繕したものであります。

続いて、16ページから4項社会教育費となります。17ページをお開き下さい。

1 社会教育総務費は、委託料、負担金補助及び交付金が主なものであります。

次に19ページの保健体育費は、委託料、負担金補助及び交付金が主なものであります。

21ページをお開き下さい。7常盤生涯学習文化会館管理運営費の15工事請負費は、常盤生涯学習文化会館の改修に係る費用が主なものであります。

2 平成30年度藤崎町一般会計（教育費）歳入歳出決算の認定を求めるの件（別紙1）については、以上であります。

◎羽賀教育長 説明が終わりました。ご質問等ございますか。

◎加福委員 1ページの分担金及び負担金の収入未済額の内容を教えてください。

◎清水学校給食センター所長 4万5,120円は現年度分の給食費の未納で、11万6,493円は過年度の滞納繰越分となっています。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎加福委員 13ページの常盤小学校防塵ネット設置工事ですが、効果はどうでしたか。

◎石井学務課課長補佐 現場を見ますと、ネットの下にだいぶ砂が溜まっている状況から効果はありましたが、強風により10m以上の高さまで砂が上がるとカバーできない状況にはなりますが、今までのネットが無いままだと砂が道路まで飛散している状態でしたので、それなりの効果はあると思っております。

◎加福委員 藤崎中央小学校を建てた当初、今の野球場のあたりに芝を張っていなくて、砂が近所の畑に飛んでくるということがあったので、なんとかしないとだめだということで、芝を張って砂を防いだという経緯はありましたが、芝を張るといふまではいかななくても、あの状況を改善するには大変だなと思えます。

◎清野学務課長 現状の小学校のグラウンドにしてはかなりの広さですが、ネットによる一定の効果はありました。現在表面の砂はほぼ飛んでしまっていて、その下にある土が出ている状況です。芝を張ってはどうかという話しもありましたが、芝を張っても生えないような状態であるという話しもありました。近隣の市町村では弘前東小学校のグラウンドは常盤小学校の1/3位の面積ですが、近所に飲食店があるので土を2億か3億かけて入れ替えたそうです。土を入れ替えてしまえば根本的な解決になると思います。今年も少し飛びにくい防塵材を予算計上して撒いたのですが、あまり効果はなかったという状況です。このままにしておく訳にはいかないので、経費のかからない方法で来年度の予算に計上できるよう検討しております。

◎羽賀教育長 常盤小学校の砂については、前教育長も懸案事項の1つだと言っておりました。いろんな人に聞けば、いろんな方法が出てくる、その中で経費と効果を検証しながら何かしらの対策をしていかなければ、住民感情からして地域の宝であるはずの学校が、地域にとって邪魔な学校となると本末転倒になってくるので、そこは早急に地域住民の方々の被害を考えながら対応していかなければと思っておりました。他にご質問等ございますか。

◎加福委員 5ページのPCB汚染物分析業務委託料ですが、どのような処理の仕方になりますか。

◎石井学務課課長補佐 昨年、法律が変わり処理する側でも検査の証明書がなければ処理できないため分析業務を実施したものです。

◎加福委員 そうすれば、今残っているものは全部検査したということですか。

◎長内学務係長 これまで保管しているPCB汚染物は、破裂事故による教室内のPCB付着物だけが検査されておりました。それ以外の教室内の物についてはドラム缶等で保管され検査されてないということがわかったので分析するため業者に検査を委託しました。

◎加福委員 これは青森県内で検査できますか。

◎長内学務係長 事故当時、委託していた業者の検査方法では対応できないということで、八戸市の業者に分析を依頼しました。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎加福委員 9ページの藤崎小学校ブロック塀解体工事は、どの辺のブロックですか。

◎石井学務課課長補佐 国文堂の裏から元の正門までにあるブロック塀を調査したところ、中の鉄筋が腐っている部分があったため、早急に全部解体しました。

◎加福委員 解体してそのままですか。

◎石井学務課課長補佐 去年は解体で終わりましたが、今年の7月末で新しいフェンスの取付けが完了しました。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎田澤委員 17ページの一位の木緑化管理業務委託ですが、これは徳下の神社にあるものですか。

◎高木生涯学習課長 徳下の神社のものです。県の樹木医にお願いしまして、死なないように毎年処置しています。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 それでは、改めて2件の議案についてご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 議案第19号「議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について」を原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 無いようですので、議案第19号「議会の議決を経るべき議案についての意見の申し出について」を原案のとおり承認します。

続いて、議案第20号「令和元年度 教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案について」を議題とします。説明を求めます。

◎石井学務課課長補佐（事務局）8ページをお開き下さい。

議案第20号 令和元年度教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案について標記について、別紙のとおり提出する。

令和元年8月29日提出 藤崎町教育委員会 教育長 羽賀 義易

理由 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施し、その結果の報告書を作成したので、令和元年度教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書（平成30年度の実績）を提出するものであります。

関係条文は、次ページに記載のとおりであります。別紙2をご覧ください。

教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案、平成30年度の実績でございます。それでは、2ページをお開き下さい。

2の（1）の教育委員会基本方針に基づき、（2）重点施策の項目別に事業の実績等について、3ページの4に基づいて評価しております。

今年度の教育委員会の事務の点検及び評価については、5に記載の教育委員会

評価委員であります、鈴木正治 氏、三上津香子 氏の両名に意見等をいただきました。

4 ページから 9 ページまでは、教育委員会の概要及び平成 30 年度の活動状況が記載されております。

10 ページ以降が点検及び評価に関するものとなっており、各小中学校及び生涯学習課、学務課で実施した事業について個々に評価し、その評価について評価委員の両名に達成度の説明をし、まとめております。

なお、委員の皆さまには事前配布にてご確認いただいていることと思っておりますので、新たに点検評価の対象となった事業等をご説明いたします。

14 ページをご覧ください。対象事業として、8 のスクールカウンセラーの派遣で、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校等の諸問題を未然に防止又は解決するためのものであり、実施成果を達成したことで、Aとしております。

次に 9 のスクールソーシャルワーカー配置事業ですが、県教育委員会の派遣事業であり、児童生徒が置かれた環境への働きかけや改善を図るため、学校と関係機関とのネットワーク構築等を行いました。実施成果を達成したことで、Aとしております。

15 ページの (4) 安全・安心で質の高い教育環境の整備の次ページ、6 藤崎町小中学校連携協議会全体研修会は、(5) 国際化・情報化に対応する教育の推進に掲載されていたことから、(4) に項目替えをしたものであります。

平成 30 年度の実績については、83 事業全てが A の達成度となっております。

27 ページからは、外部の方の意見が記載されており、各事業において、事業内容で良い点や検討が必要なものなどのご指摘をいただき、31 ページの総評では、「今後は、更に教育及び教育行政の充実・発展のための施策について十分検討を重ね、信頼される教育委員会になるように期待し、教育は人づくりであるという認識の上に立っての教育行政を担う教育委員会であってほしい」といただきました。

最後に、次第 10 ページですが、この点検評価に関する報告書案が本会にて承認されますと、藤崎町議会議長宛に提出するかがみとして添付させていただきます。

令和元年度教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案については、以上であります。

◎羽賀教育長 説明が終わりました。ご質問等ございますか。

◎田澤委員 15 ページに要保護と準要保護について書かれていますが、その中で増え

続ける準要保護認定者数という表現がありますが、具体的にはかなり毎年増えていますか。

◎長内学務係長 在籍数は減っていますが、準要保護の人数は減らないので割合が多いという状況です。

◎羽賀教育長 今のような文言の書き方とかを伺いながら、修正したものを議会に提出し、町のホームページにも公表していますので、文言等で気になるところがありましたらお話していただければ、より誤解を招かない表現で公開できると思います。

◎加福委員 その文言の件ですが、増え続けるという言葉ではなく、もう少し違う言葉にしたほうがいいのかと思います。議会に提出した後に議員さんから聞かれた時に説明が難しくなるので、いい表現があれば直した方がいいと思います。

◎清野学務課長 今後は増え続けなくても財源の確保のために補助を絞らざるを得ない状況も予想されるので、増え続けるという言葉は別の表現に直します。

◎羽賀教育長 表現上の問題で、誤解を招かないように検討し、修正していきたいと思います。あと、最近どの市町村でも不登校生が増えていて、不登校になって引きこもったまま4、5年して成人になると生活保護対象者になることがあるため、どこの市町村も生活保護により財政危機に陥るといようなことも言われていますので、そのような視点で見ると、増え続けるという表現もあながち違いは無いのかなとも思いますが、今の段階では話題になったことを参考にしながら表現を修正したいと思います。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎田澤委員 25ページのわら細工(9)5の再掲となっていますが、(9)6ではないのかなと思います。

◎石井学務課課長補佐 はい、訂正いたします。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

◎田澤委員 項目ごとの評価を見ていますと、藤崎町は非常にいいことをやっているなと思います。特に一礼の日協力事業の月1回スピーカーで回ってあいさつ運動をするのはいいことですし、歴史的なことという年繩ですが、明徳中学校の生徒と一緒にわら細工を作ったりする活動など、こうして見えていますといい伝統を学んでいるなと思いました。

◎羽賀教育長 情報ということで、17ページの5番、海外派遣事業というのがあります。教育委員会としては、今まで3年間派遣しました。それを今度は交流というところまで持って行きたいという考えで、交渉に入っていることをお伝えします。

あと、27ページから評価委員の方々がいろいろ意見を述べたりしてくれておりました。おおむね高く評価できますというご意見をいただいています。これらの意見を基にできるところを改善していきたいと考えておりました。

◎羽賀教育長 他にご質問等ございますか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 議案第20号「令和元年度 教育委員会の事務の点検及び評価に関する報告書案について」一部修正がありました。承認することにご異議ございませんか。

〔「なし」という声あり〕

◎羽賀教育長 無ければ、訂正するところは訂正して、藤崎町議会議長へ提出したいと思えます。

以上で、議案審議も終了しましたので、本日の会議を終了いたします。

会議録作成者

藤崎町教育委員会 学務課

主任主査 鈴木 一成

閉会時間 午後2時40分

教育長 羽賀 義易

3番 加福 哲三

1番 田澤 文雄